



JHS たより

観光は平和への
パスポート

国連世界観光年宣言

平成23年6月3日(20,000部)発行

2011.6 Vol.42

学校法人 日本ホテル学院
発行所/専門学校 日本ホテルスクール 〒164-0003東京都中野区東中野3丁目15番14号 TEL.03-3360-8231(代)
財団法人 日本ホテル教育センター http://www.jhs.ac.jp http://www.jec-jp.org/ FAX.03-3360-8584

カナダ、ダグラス・カレッジと提携

～米豪留学制度、2012年度から新たな展開へ～
留学先をシアトルからバンクーバーへ変更



調印式を終えて、左から、石塚 勉校長、Coott Mcapine学長、江口 幸先生、Mark Elliottマネージャー学科長

今年、本校は創立40周年を迎え、原点への回帰を基本に、ロゴマークの変更、人事組織の刷新など、新たな時代対応への一環として、カナダ、バンクーバーにあるダグラス・カレッジと提携、5月3日、2012年度から留学先とするべく、ダグラス・カレッジと専門学校日本ホテルスクールの間で、基本合意書を交わしました。

バンクーバーは、カナダのブリティッシュ・コロンビア州南西部に位置する同州最大、国内第3位の人口210万人を有する国際都市、国連調査でも最も生活しやすい都市のひとつと評価されています。ダグラス・カレッジは、1970年創立、学生数14,000人、2キャンパス、幅広く8分野のプログラムを持ち、国際人教育では、同国第1位の実績を誇っています。

本校は、米豪留学制度として、1990～2011年通算1197名、年平均57名の学生をシアトルのショアライン・コミュニティ・カレッジに、2000～2011年通算250名、年平均23名の学生をメルボルンのホームズ・グレインに送り、日本語と英語による教育、24時間日本人による指導体制で、英語の

できない人でも安心して学ぶことのできることで、大きな特色のプログラムとして展開してきました。それなりに留学生の満足度も高く、素晴らしい学習プログラムで成果を上げてきました。

しかしながら、この21年間の学習成果では、TOEICレベル平均600を超えるようになってきましたが、本校卒業生約30名が毎年海外のホテルへ進む時代を迎え、海外のホテル業界の期待水準も730点以上になっています。また、米豪留学制度が定着するに従い、志願者の士気や英語基礎力も上がってきているため、さらに英語力を増す環境が必要になってきたため、そして教育環境を発展的に強化するため、当面メルボルンはそのままの体制とし、2012年度より、シアトル留学の部分からバンクーバーに留学先を変更します。(2面へ続く)

創立40周年を迎え 原点への回帰を基本に

校長 石塚 勉



最初に、3月11日発生した東日本大震災で被災した方々に対し心よりお見舞いを申し上げます。また、無念ながらも亡くなられた方々に哀悼の意を表すると共に、ご冥福をお祈りいたします。そして一日も早い東日本の復興を祈願いたします。

さて、今年、本校は創立40周年を迎えました。これまで多くの人たちにご協力ご支援を頂き、160名でスタートした学校も現在では約1,000名規模のホテル学校に成長してきました。関係者の皆さんに心から感謝いたします。これを機に、原点への回帰を基本に、初心に帰り、新たな気持ちでこれからの時代に向かっていきたいと考えております。40周年を祝うと共に、ロゴマークの変更、人事組織の刷新をはじめ、教育体制を見直し、これからの時代に対応すべく邁進してまいりますので、これまで同様にご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

特に、1000年に1度と言われる予期せぬ東日本大震災、津波、そして原子炉事故と、大規模な三重苦は、観光・ホテル業界に与える影響も大きく、本校の学校運営にも影響が及び、教育基本計画の変更を余儀なくされています。しかしながら、紆余曲折を経ながらも、初期計画通り、通常の状態に戻すことに最大限の努力をして、粘り強く頑張っていきたいと考えています。皆さんと一緒に、この苦境を乗り越えていきましょう。



調印式に臨む、Kathy Denton副学長と石塚 勉校長



前列左から、横田 高弘氏(本校)、Kathy Denton副学長、石塚 勉校長、Ms.Christine Murro、後列左から、Guangwei Ouyang副学長補佐、江口 幸先生、Tom Whaley教授、Betty Mitchellマネージャー、Mark Elliott学科長、岡田 慎氏(本校)

(⇒1面から続く)

国際人の育成を目指して再出発

ダグラス・カレッジでは、既に世界40か国からの留学生受け入れ実績を持っており、英語による各種の教育で、英語圏での社会生活ができるように、また大学編入などいろいろな分野の高等教育機関へ進学でき、さらに学位が取れるように、教育体制を整えています。

本校創立以来、過去40年間を省みますと、留学経験なしで世界各地へ赴き、ホテル関連で活躍する人たち、短期留学経験を経て国内外で活躍する人たち、また留学体験だけで終えている人たち、英語学校の教師や英語学校を開設している人たち、国際結婚して海外で生活している人たち、海外体験をバネに国内で活躍している人たち、卒業生は、前向きに、各人各様に、様々な人生を送っています。共通して言えることは、18～20才の学生であっても、環境を与え

ば、それほど時間をかけなくても、それなりに異文化に順応して、語学力を高め、ホスピタリティ専門分野で能力を発揮している人たちが多いということです。

今回、創立40周年を迎えるに当たり、創立当初から標榜してきた、国際人育成に向けて、米豪留学制度も、10年、20年の歳月の経過を省みて、思い切った環境変化を試みます。「日本人だから、あるいは若いから、無理です」という消極的な考え方は取り除き、世界各国の人たちが学ぶ環境の中で、彼らと同じように学び、彼らと同じように国際人を目指して欲しいと考えています。国際的な人的交流も

さらに活発化する社会が到来します。将来に向けた、時流に乗った志があれば、必ずやその成果を見ることができるでしょう。今回の留学先変更は、米豪留学制度改革の第一弾、こうした願いと期待を込めて、来春から再出発するものです。



「ダグラス・カレッジ」キャンパス

カナダ “ダグラス カレッジ” での教育プログラム概要

- 1) 全員ホームステイ。日常生活をカナダ人の家庭で生活する。これは従来と同じ考え方で。
- 2) 英語によるオリエンテーション。留学当初の日常生活、環境理解、2学期分の学習プログラムへのガイダンスなどは、すべて英語で行う。約2週間を予定。
- 3) 第一学期(夏季)の16週間、ESLプログラムによる英語学習。日本人講師を介さないで、英語を第二外国語とする学生への外国人による英語学習プログラム。これは、英語の授業について行かれるように、英語の力を強化するプログラ

ムです。英語レベル上級者には、正規授業を受講してもらいます。

- 4) 第二学期(秋期)の16週間、正規学生が学ぶ英語によるホスピタリティ科目を履修。既に、ダグラス・カレッジが提供している正規のコースを受講する。学ぶ内容や目的があって、語学が手段として生きてくるという考え方に基づいています。但し、語学レベルが低い学生には、特別にESL講師が並行してフォローする体制をとります。

- 5) 3～4週間の企業体験。学習の一環として、イベント・マネジメント/企業体験を行う。これにより、家庭と学校の環境に加え、企業内での生きた英語学習ができ、外国での社会生活に必要な環境が体験できます。

- 6) 病気や事故、トラブルが発生した場合などの緊急時には、日本語のできるスタッフが世話をする。通常は間接的な立場にいますので、緊急時以外では、すべて英語によるコミュニケーションとなります。

～主な年間予定～

◆出発	4月第3週
◆ホームステイ期間	4月第3週～1月末 (43週間(約10か月))
◆オリエンテーション	4月第3～4週(2週間)
◆入学式	
◆第1学期/夏季	5月第1週～8月(16週間) ESL英語、観光、一般教養学習 週16時間
◆夏休み	8/10～31(3週間)
◆第2学期/秋期	9月～12月末(16週間) ホスピタリティプログラム 週12時間 ESL支援
◆冬休み	12/17～31(2週間)
◆企業研修	1月(3～4週間) イベント・マネジメント/ ホスピタリティ企業体験
◆卒業式	
◆帰国	1月末



バンクーバー市内風景



キャンパス内ライブラリー

二つ目の学生会館を妙典に新設

～6階建:86室、収容人数127名～



「学生会館妙典」の全景

2009年4月に浦安市に新設された“JHS学生会館浦安”に続いて、千葉県市川市の妙典に二つ目の学生会館“JHS学生会館妙典”を新設しました。地下鉄東西線妙典駅より徒歩4分、妙典～落合45分で通学出来る所にあり、地上6階建、全86室バストイレ付で、個室が半数の45室、入寮研修生対応の2人部屋が41室、収容人数127名の規模です。

また、室内備品として、テレビ、冷蔵庫、

電子レンジ、エアコン、洗濯機、ベッド、机、椅子等々が備えられています。また、駐輪場78台、駐車場2台、コミュニティホール1室が設置された女子専用の学生寮です。これにより、本校は学生への福利厚生の一環として、205名を収容出来る学生会館を持つことになりました。



JHS学生会館 妙典

“2011年度”第40期生 入学式典挙行 “新入生500名、外国人留学生19名が入学”

4月4日、第40期生の入学式典が「なかのZERO大ホール」で挙行政され、真新しいスーツに身を包んだ500名の新入生が式典に臨みました。石塚 勉校長の式辞では、東日本大震災で被害にあわれた方々に哀悼の意をこめて1分間の黙祷が行われ、ご自宅が被害にあいながら入学された6名の新入生に対して励ましの言葉がおくられました。入学生の中には、外国からの留学生



新入生代表のことは金子 洋介君

19名（中国8名、韓国5名、台湾4名、モンゴル、インドネシア各1名）も元気に出席しておりました。そして、今年度より新たになった校章の紹介に続き、在校生代表、馬場 祐佳子さんの歓迎のことは、新入生代表、金子 洋介君の入学のことはで式典は無事終了しました。第二部では、入学オリエンテーション、クラス担任紹介、クラブ・同好会の紹介、「スマイル・フォト・コンテスト」の審査結果の発表・表彰などが行われました。



入学式典で式辞を述べる石塚 勉校長

昼夜間部一緒に楽しい一日！ ～1年生ボウリング大会開催～

4月28日、1年生恒例のボウリング大会が、品川プリンスホテル アネックスタワーで盛大に開催されました。この大会はクラスの親睦を深め学校生活がより有意義に送れることを主な目的として毎年開催しています。1年生昼夜間部12クラスが、混合で午前の部、午後の部に分かれて行われ、1人2ゲームの合計得点により、男女別の個人戦とクラスの上位10名の合計得点によるクラス対抗戦で競い合いました。



元気満ち！校長先生も一緒にゲーム！

また、石塚校長先生や各担任も学生と一緒にボウリングを楽しむなど、先生方ともコミュニケーションが取れた満足感に溢れた1日でした。大会の成績は、午前の部：優勝Cクラス、男子1位：C小林 壮太郎君、女子1位：D加藤 莉菜さん、午後の部：優勝Eクラス、男子1位：E渡邊 将樹君、女子1位：B 高坂 美咲さんでした

第38期生 卒業式典を挙行政！

～ご来賓に、モルディブ共和国大使～

3月10日、第38期生の卒業式典が、「ホテル グランパシフィック LE DAIBA」において盛大に挙行政され、所定の課程を修了した413名が、それぞれの希望に向かって巣

立ちました。当日は、本校と交流のあるモルディブ共和国のマハメドカリール大使、業界各方面からも多数ご来賓のご臨席を賜り、300名に及ぶ保護者の皆様方、教職員の見守り中、石塚校長から卒業証書が授与されました。卒業生の皆さんは、昨今の世界的な不況、加えて未曾有の大震災による観光産業の低迷という厳しい社会への巣立ちとなりますが、JHSで培った力を発揮して頑張ってくれることを祈念したいと思います。



祝辞
マハメドカリール大使



晴れ姿の卒業生
卒業式の看板の前で

2011年度 就職活動開始！

近年、世界的な不況を反映してホスピタリティ産業は厳しい営業状況が続いておりましたが、前年秋頃から好転の兆しが見え始め、本年度の就職環境も好転するものと期待しておりました。ところが今回の大地震、津波および原発事故により観光産業の国内外需要が大きく落ち込むという大打撃

を受けてしまいました。このような状況下、多くの企業は新卒の採用活動を中止または延期しておりますが、中には採用活動を開始した企業もあります。そこで本校では、2011年度の就職指導に向けて就職専任教職員を3名増強して9人体制とし、学生と教職員が一丸となり100%内定に向けて全力で邁進する所存です。



進路指導室の先生方、前列左から：小島先生、安本先生、神保先生、後列左から：山下先生、小野先生、水澤先生、加藤先生、下田先生、川辺先生

【2010年度 主な就職先】

株式会社TKP	11名
ホテルオークラ東京	9名
パークハイアット東京	7名
パレスエンタープライズ	7名
シャングリ・ラホテル東京	6名
ホテルルポール麹町	6名
リビエラ東京	5名
帝国ホテル	4名
マンダリンオリエンタル東京	4名
フォレスト・イン昭和館	4名
(株)TKP:ホテル内の宴会場運営会社	

“フットサル同好会”新入生加入 ～更に活性化、総勢50名に～



大会に向けて気合十分のメンバー

フットサル同好会は、5月7日、22日に新入生30名を迎えて定期練習を行いました。今年は総勢50名となり、益々活気ある同好会となりました。初心者も基礎練習から始め、経験者の適切な指導で、男子、女子、ミックスのゲームを楽しめるまでになりました。これから公式試合に向けて、ますます練習に気合いが入ります！

“アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定試験” ～3人が全国1位、100点満点獲得～

(社)日本ブライダル事業振興協会が実施する、アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定試験において、本校から153名が受験し全員が合格するという快挙を達成しました。中でも、近谷 飛鳥さん、川合 利沙さん、西村 恵里さんの3人は全国1位の100点満点を獲得し、卒業式で特別表彰の榮譽にも輝きました。この検定試験は将来ブライダル業界での活躍を目指す人々に求められる実務知識の目標を設定し、業界の人材育成を図るために実施するものです。指導に当たられた、山本浩子先生は「受験した学生

全員が合格したことが、何よりも嬉しい」と喜びを語っておられました。
*全国合格率:88.2% (本校合格率:100%)
*全国平均点:84.2点 (本校平均点:92.4点)



左から山本 浩子先生、川合 利沙さん、西村 恵里さん、近谷 飛鳥さん

“パーソナルカラー検定試験3級” ～92名が合格しました～

(社)日本パーソナルカラーリスト協会主催の“パーソナルカラー検定試験3級”の試験が実施され、本校の学生96名が受験しました。その結果、92名が合格、合格率96%という抜群の成績を収めました。(全国合格率:75.2%)この検定試験は、美容業界やファッション、ブライダル業界などに従事している人や、これから業界を目指す人にとって必須の色彩知識と配色調和の検定試験です。3級は、日本の伝統色、色彩理論、ブライダルと色彩、パーソナルカラーの特色などが出題範囲となっています。本校では、5年前からブライダル科の学生を中心に受験を推奨しており、これまでに466名が合格しています。

“HRS サービス技能コンクール” ～本校代表2人が大健闘～

東京ビックサイトで開催された「第5回HRS サービス技能コンクール」で、引地 悟史君と飯島 美鈴さんがカレッジ部門に出場して大健闘しました。2人は校内選考、そして第1次のレポート審査を通過して本選に挑み、課題であるカクテルの作成やオレンジのカービングを学校代表として堂々と披露しました。

また、一般の部でも大勢のJHS卒業生が、各ホテルの代表として出場し、最高のパフォーマンスで会場を盛り上げていました。出場した引地君は“とても貴重な体験をすることが出来、料飲サービスの楽しさを知ることができました。今後もコンクールなどの大会にも出場して行きたいです”と感想を述べていました。

コンクール:(社)日本ホテル・レストランサービス技能協会が行う国家試験「レストラン技能士3級」合格者の中から応募者を募り、書類審査の上20名が予選通過、本選に臨みます。



左から:島田 雅輝先生、箱田 江美さん(09卒)、引地 悟史君、飯島 美鈴さん、西山 恵里さん(07卒)、川上 忠道先生

“ブライダル科”のゼミ発表会開催 ～今年のテーマは「原点」、既存の結婚式を見直し～

ブライダル科では毎年、学びの集大成として2年間学んできたことをベースに、ウエディングプランを企画し発表する「ブライダルゼミ発表会」を開催しています。今年も昼間部が2月24日、新宿のハイアットリージェンシー東京において、夜間部が2月17日、JHSの164教室で行われました。

本年度のテーマは「原点」。既存の結婚式を見直した「見直し婚」、お客様に感謝の気持ちを表す「おもてなし婚」など既存の結婚式に疑問を持った若者の斬新なアイデアが発表されました。各企業の皆様、学校関係者ら約100名の方々にもお越し頂いた発表会は、新鮮な発想に加え、パワーポイントや映像プロジェクターなどを立体的に駆使するなど、効果的な演出で参加の皆さんに感動を与え称賛のお言葉を頂きました。



発表を終えて、緊張から解放された皆さん

“クラブ活動たより”

“レストラン研究会”新入生75名

～ 歓迎イベントを日黒雅叙園で～

レストラン研究会では新入生75名が入部し、総勢100名のクラブになりました。5月2日に新入生歓迎イベントとして日黒雅叙園でランナブッフ・試食会を行いました。前菜、メイン、デザートを用意した学生達は大満足の様子でした。食事後にチャペルや客室などの施設を見学させていただきその雰囲気と豪華さに圧倒され充実したイベントとなりました。

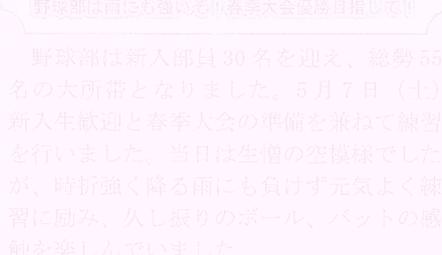


雅叙園に案内される新入生の皆さん

“野球部”春季大会に備え活動

～ 新戦力、30名が入部～

野球部は前日対強敵の春季大会優勝を目指して、5月7日(土)新入生歓迎と春季大会の準備を兼ねて練習を行いました。当日は生憎の空模様でしたが、時折強く降る雨にも負けず元気よく練習に励み、久しぶりのボール、バットの感触を楽しんでいました。



野球部は前日対強敵の春季大会優勝を目指して!

“カクテル同好会”新入生歓迎

～ 「大バーベキュー会」開催～

5月10日(土)、カクテル同好会が新入部員歓迎のバーベキュー大会を行いました。前日より2年生が食材を買い出し、仕込みを行い、当日は、昼夜間部の在校生60名と卒業生メンバー20名が参加する大きな行事となりました。天候には恵まれませんでしたが、先輩との交流やバレーボールを楽しんだり、やはりカクテル同好会はみんな元気でした。



雨川駿(3)がシフトをこなす姿が頼もしく感じました!

～ JHS 同窓会 便り ～

学校創立 40 周年記念、全体同窓会を開催

～ 11 月 11 日にグランドプリンスホテル新高輪「飛天」にて～

本校は 1971 年度に創立され、2011 年度、お陰様で創立 40 周年を迎えました。昨年 4 月の同窓会幹部会議で記念行事に向けての話し合いが行われ、本年 11 月 11 日に 40 周年を祝し、卒業生、教職員が一同に会し、第 10 回全体同窓会を開催することになりました。つきましては、現時点での予定を以下の通りお知らせいたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。詳細については、追ってご案内いたしますが、決定している日時、内容等は次の通りです。

主 催 専門学校日本ホテルスクール同窓会
 協 力 専門学校日本ホテルスクール、
 財団法人日本ホテル教育センター
 日 程 2011 年 11 月 11 日 (金)
 時 間 18:00～21:00 (予定)
 場 所 グランドプリンスホテル新高輪
 「飛天」
 会 費 お一人様 5,000 円
 ※詳細につきましては、
 開催 2 か月前にご案内する予定です。



創立 35 周年記念「第 9 回全体同窓会」の時は
 東京プリンスホテルパークタワーにて集まりました!

“40 周年記念コンサート”を実施

～ 11 月 4 日にオペラシティコンサートホールで～



当日も演奏する「東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団」の演奏

学校創立 40 周年を祝し、学校行事として本校主催の記念コンサートを以下の内容で開催する予定にしております。このコンサートには、在校生、同窓会理事の皆様を中心にご招待する予定にしております。内容等の詳細につきましては追ってご連絡致します。

日 程 2011 年 11 月 4 日 (金) 午後
 場 所 東京オペラシティコンサートホール
 演 奏 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
 * 創立 40 周年記念行事につきましては、本校同窓会事務局
 までご連絡下さい。
 電話 03-3360-8231 (代)

第 35 回 JHS 同窓大学

～和歌山市で開催～

2 月 26 日～27 日、第 35 回 JHS 同窓大学が和歌山市の「本家グリル中村」で開催されました。和歌山県での同窓大学開催は今回が初になります。今回の学長役は、田中 俊彦氏（'74 年卒：同窓会副会長）が務めました。そして、今回の会場となった“本家グリル中村”代表の中村 周司氏（'83 年卒）から、和歌山県の観光事情や和歌山のブランド牛（熊野牛）の歴史と概要の講義がありました。また、石塚校長から発展著しい学校の近況報告があり、懇親会では参加者一同大いに親交を深めました。

JHS 同窓大学は、1997 年度から開始され、全国 19 都市で開催、延べ 570 名の卒業生が参加しています。



和歌山市「本家グリル中村」にて、参加者の皆さん

“TSC” クラブ OB 会を開催!

～ 8 月 6 日、山中湖に全員集合～

TSC クラブが、8 月 6 日に OB 会を開催することになりました。皆さん思い出の山中湖で、マリンスポーツを満喫しましょう。勿論、ご家族のご参加も大歓迎です。お申込みは水澤先生まで、定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込みください。

1. 日時: 2011 年 8 月 6 日 (土) 8:30～12:30
2. 場所: 山中湖「ハクタカマリン」
3. 費用: 6,000 円
4. お申し込み・お問い合わせ
 * mizusawa@jhs.ac.jp



「楽しかった山中湖へもう一度!

オランダ・サキシオン大学に編入学

～高木 里恵さん、下里 黎さん～



左から: 高木 里恵さん、下里 黎さん、江口 幸先生

2009 年度にオランダのサキシオン大学と提携し、特別な留学編入学制度を導入しましたが、この度、提携後初めて 2 名の編入学が決まりました。今春、卒業の高木 里恵さん、下里 黎さんは、Hospitality Business School 学部の 3 年次に在籍して、ホテルマネジメントを学び 4 年次のホテル実習では、ホテルのセールス、マーケティングなど管理部門を経験することになります。2 人は「オランダは未知の世界で不安もありますが、このチャンスを協力し合って頑張ります」と決意を述べていました。

今春から、6 名が大学生に

～国内大学の 3 年次に編入学～

国内大学 3 年次編入学試験に 6 名（1 名は 2 年次）が合格、4 月から大学 3 年生として大学生活がスタートしました。

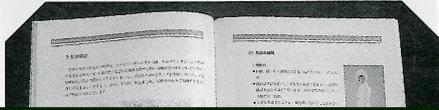
この編入学は、学校教育の多様化、弾力化を推進する為に「専修学校の専門課程の修了者を大学に編入学出来る」とする制度によるものです。この制度を活用して大学に編入学した学生は、2001 年度から 10 年間で 18 大学へ 49 名となります。

金 昭英	駒澤大学 グローバル・メディア・スタディーズ
ペロニカアンサナ	立命館アジア太平洋大学 サービス経営学部
譚 雪	松蔭大学 観光文化学部
陳 兪葵	桜美林大学 ビジネスマネジメント学群
袁 森	西武文理大学 サービス経営学部
名倉 加奈子	法政大学 法学部国際政治学部 (2 年次)



「ブライダルの装美と演出」を発刊 ～ウエディングプランナーを目指す人のバイブル～

財団法人日本ホテル教育センターは、ウエディングプランナーを目指す人にとって必要不可欠なテキストとして、「ブライダルの装美と演出」を発刊いたしました。



おかげさまで

40

周年

THE JAPAN HOTEL SCHOOL

